

PRODUCT LEADERS 2021 レポート



PRODUCT LEADERS 2021にお申し込み・ご参加いただき、誠にありがとうございます。

今回のイベントでは、1400名以上の方にご参加いただきました。
当日の様子を簡単なレポートにまとめましたので、ご覧ください。

Special Message

Special Message

● Parker Harris

Salesforceテクノロジーのビジョンとアーキテクチャを統括するParker Harris氏は、1999年春に、マーク・ベニオフとともにSalesforceを創業しました。以前より日本のソフトウェアプロダクトのポテンシャルに信頼を寄せ、同社のコーポレートベンチャー「Salesforce Ventures」を通して、日本の多くのSaaS企業を支援しています。プロダクトづくりの第一線で活躍してきた同氏から、日本でプロダクト開発に携わる人々に向けた今回だけの特別なメッセージです。

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

Salesforceテクノロジーのビジョンとアーキテクチャを統括するParker Harris氏より、日本でプロダクト開発に携わる人々に向けた今回だけの特別なメッセージをいただきました。

cpoa PRODUCT LEADERS 2021 Opening
日本CPO協会 代表理事 Ken Wakamatsu

Special Message

Parker Harris
salesforce.com, Inc.
Co-Founder

CPO協会代表理事のKen Wakamatsuが、Salesforce時代にParker Harris氏と一緒に仕事をし
て学んだことや当時のエピソードをシェアしてくれました。

Keynote CPOとは - CEO/CTOとの働き方

CPOとは - CEO/CTOとの働き方

▲ Pratima Arora

ブロックチェーンセキュリティのプロダクトを提供するChainalysis社のCPOであるPratima Arora氏は、「Jira」で知られるAtlassian社のプロダクト「Confluence」のGeneral Managerを4年努めた経歴を持ちます。AtlassianではプロダクトとPL（損益計算）の責任者として、プロダクトとビジネスの両立に取り組んでいました。現職では、プロダクトづくりとエンジニア組織をリードしています。CEOのビジョンを基にCTOと連携してストラテジーを立てながら、PLの責任者としてビジネスにもコミットした経験についてお話しします。



セッションのテーマ

- ・CPOの認知度、重要性、役割
- ・CEOとCPOの働き方、連動



PRODUCT LEADERS 2021



Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association



Pratima Arora
Chief Product Officer
Chainalysis, Inc.

久しぶりにお会いできて嬉しいです

ブロックチェーンセキュリティのプロダクトを提供するChainalysis社のCPOであるPratima Arora氏が、CEOのビジョンを基にCTOと連携してストラテジーを立てながら、PLの責任者としてビジネスにもコミットした経験についてお話いただきました。

このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

<p>トライアングルの中心、という話が腑に落ちました。 全体的に示唆に富んだ内容だったのでもう一度見返したくなります。</p>
<p>とてもInsightfulで、学びの多いセッションでした。残念ながら部分的にしか聞けなかったので、後日改めて視聴できる機会があれば教えて下さい。Be Humble and Strongという言葉が、メッセージとして心に響きました。</p>
<p>CPOの役割として、経験をもとにお話しされていた内容が説得力があり 改めて、組織としてモチベーション向上や自律的に動き、パフォーマンスをあげる上で、重要な役割の一つであると認識させていただきました。</p>
<p>シンプルで分かりやすく、またストレートで、とても心に残るセッションでした。 誰でも課題を解決できるようにするためにチームに課題をオープンにし、課題への情熱をチームに伝搬していけるようなPMでなければ、と改めて実感しました。 素敵なお話をありがとうございました。</p>
<p>PM課題を解決すること。自分が課題に思うことでないと時間ももったいないという言葉が刺さりました。また謙虚さ親切といった人として当たり前のことが最も重要だということを改めて考えさせられました。</p>
<p>「目標とするリーダーがいなかった」という部分が自分の環境とオーバーラップしてすごく共感できました</p>
<p>SFやAtlassianでの経験から、深い示唆のある話が伺えました。チームに求める価値観の話にとっても共感しました。トライアングルの話、バランスをとることも。</p>
<p>トライアングルがとても興味深いお話でした。中心にいたいけれど、それはかなわないとはっきりいつもらえてよかったと思います(なれない、ということと、底へ向かっていこうするのは両立するんだな、と、感じました)</p>
<p>本物であること、情熱、謙虚さ リーダーの非常に優秀な考え方を学ぶことができました。</p>
<p>人事としても本質的なお話を伺えました。貴重なお話ありがとうございました。</p>
<p>PM なりたての人に向けたメッセージが刺さりました。</p>

Session 01 BtoCにおけるPdMの活躍

BtoCにおけるPdMの活躍

A Elaine Chao

Adobe XDの創立メンバーにエンジニアとして参画し、その後PMとなったElaine Chao氏。
Adobe XDの創生秘話とともに、Creative Cloudというプロダクトファミリーの一部として開発する強みや、そして全てがつながる必要があるため安易に仕様を変えられない苦労についてお話しします。



このセッションのテーマ

- ・新規プロダクトの生まれ方
- ・優先度の向き合い方

cpoa
Japan CPO Association

PRODUCT LEADERS 2021

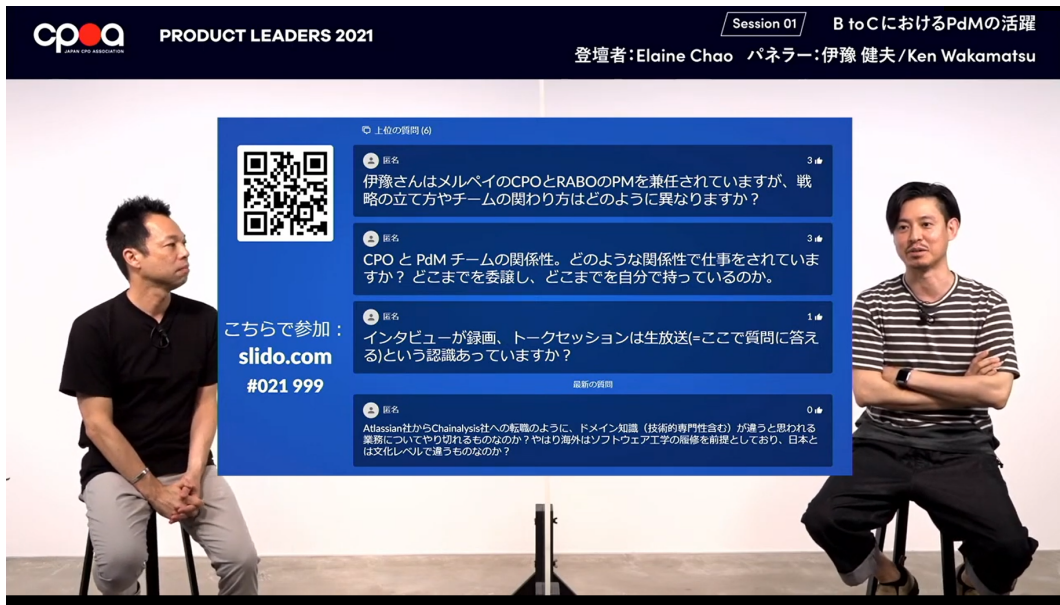


Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Elaine Chao
Sr. Product Manager of Adobe XD
Adobe Inc.

エレイン・チャオと申します
アドビでシニアプロダクトマネージャーをしています

Adobe XDの創立メンバーにエンジニアとして参画し、その後PMとなったElaine Chao氏が、Adobe XDの創生秘話とともに、Creative Cloudというプロダクトファミリーの一部として開発する強みや、そして全てがつながる必要があるため安易に仕様を変えられない苦労についてお話しいただきました。



このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

プロダクトに携わる女性はまだまだ少ないですが、Elaineさんがロールモデルの1人となりました。
ありがとうございました！

CPOの役割、立ち回りについて理解できました。

Session 02 エンジニアリングとプロダクトの役割と連携

エンジニアリングとプロダクトの役割と連携

 Muts Inayama

3億人以上のユーザーに利用されるサービス「Imgur」。プロダクトのビジョンや仕様をリードするPMと、それを実現するエンジニアの組織の両方をリードするMuts Inayama氏。時に仕様が変化するアジャイル開発で、柔軟性が求められるPdMと、ストーリーをクローズするために明確な仕様が必要なエンジニア。それぞれの目的を持った組織間ですれ違いを起こさないコミュニケーションについてお話します。



水島 壮太
ラクスル株式会社
執行役員 / CPO

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・エンジニアとPdM(プロダクトマネージャー)の違い、連動
- ・プロダクトとエンジニアそれぞれにリーダーが必要な理由



PRODUCT LEADERS 2021



Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Muts Inayama
Head of Product and Engineering
Imgur, Inc.

Imgurでプロダクトのビジョンや仕様をリードするPMと、それを実現するエンジニアの組織の両方をリードするMuts Inayama氏が、時に仕様に変化するアジャイル開発で、柔軟性が求められるPdMと、ストーリーをクローズするために明確な仕様が必要なエンジニアそれぞれの目的を持った組織間ですれ違いを起こさないコミュニケーションについてお話いただきました。



このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

分かりやすく、役割分担や取組み姿勢など、気付きと学びになりました。

考えるスコープやそもそも思考の仕方が異なる中で、どうコラボレーションしていくかについて様々なtoC/Bなど角度から話が伺えて面白かったです

Session 03 BtoBにおけるPdMとPMMの役割と連携

BtoBにおけるPdMとPMMの役割と連携

● Terrence Tse

Salesforce社でのプロダクトマーケティングを経てPdMに転向。コンサルとして2年間日本へ赴任したTerrence Tse氏。PdM(プロダクトマネージャー)とPMM(プロダクトマーケティングマネージャー)は、タイトルが似ているため混合されがちですが、その役割やKPIは全く異なります。両方のロールを経験した同氏がプロダクトマーケティングの必要性や、PdMとPMMの連携についてお話しします。



安達 隆
株式会社SmartHR
執行役員 / VP of Product

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・PMM(プロダクトマーケティング)とは何か
- ・PMMとPdMの違い、連動



cpo
PRODUCT LEADERS 2021

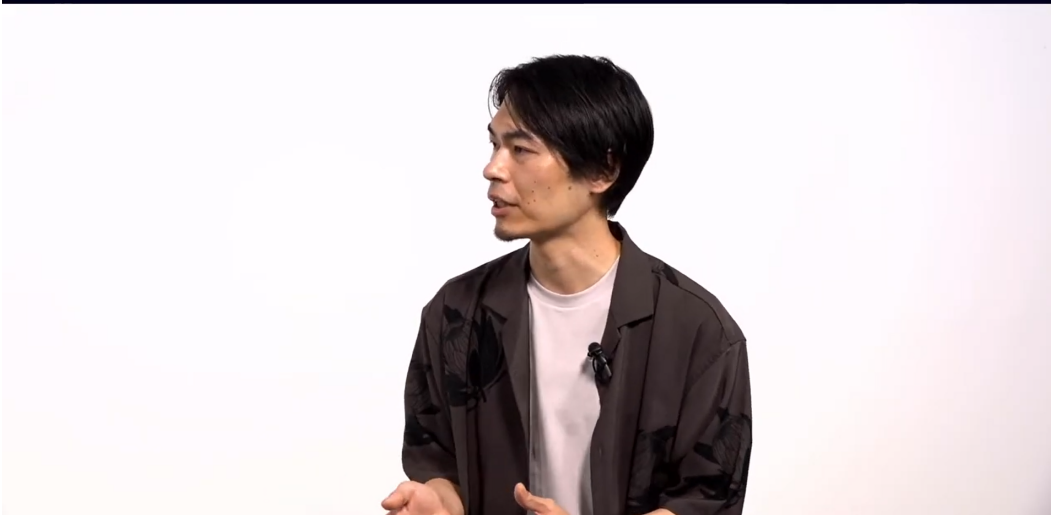
日本で通用するもの

Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Terrence Tse
Sr. Manager Product Management at Tableau
Salesforce.com, Inc

プロダクトマネージャーがいるだけでは
これらのことをすべて行うことはできません

Salesforce社でのプロダクトマーケティングを経てPdMに転向したTerrence Tse氏が、PdM(プロダクトマネージャー)とPMM(プロダクトマーケティングマネージャー)という役割やKPIは全く異なるロールを経験したからこそ話せる、プロダクトマーケティングの必要性や、PdMとPMMの連携についてお話いただきました。



このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

日本ではなかなかPMMIについての情報が少ないので、このような形で海外の事例などを聞けて大変勉強になりました。ありがとうございました。KPIの設計などにも悩んでいたところだったので、参考にしつつ自社にとって最適な形を模索していければと思います。

PMMIについて、効果など理解が深まりました

Session 04 プロダクトチームをリードする人材育成

Session 04 14:30 - 15:25

プロダクトチームをリードする人材育成

○ Marcus Torres

ServiceNowのローコードプラットフォームでGeneral Managerを務めるMarcus Torres氏。プロダクトは常に進化し、そして改良していくものと信じている根っからのプロダクト好きの同氏が、プロダクトマネージャーの育成、チーム作りについてお話しします。



松栄 友希
エイ株式会社
シニアプロダクトマネージャー

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・プロダクトのチームに必要なカルチャー、環境
- ・PdMIに求められているスキル

cpo
PRODUCT LEADERS 2021

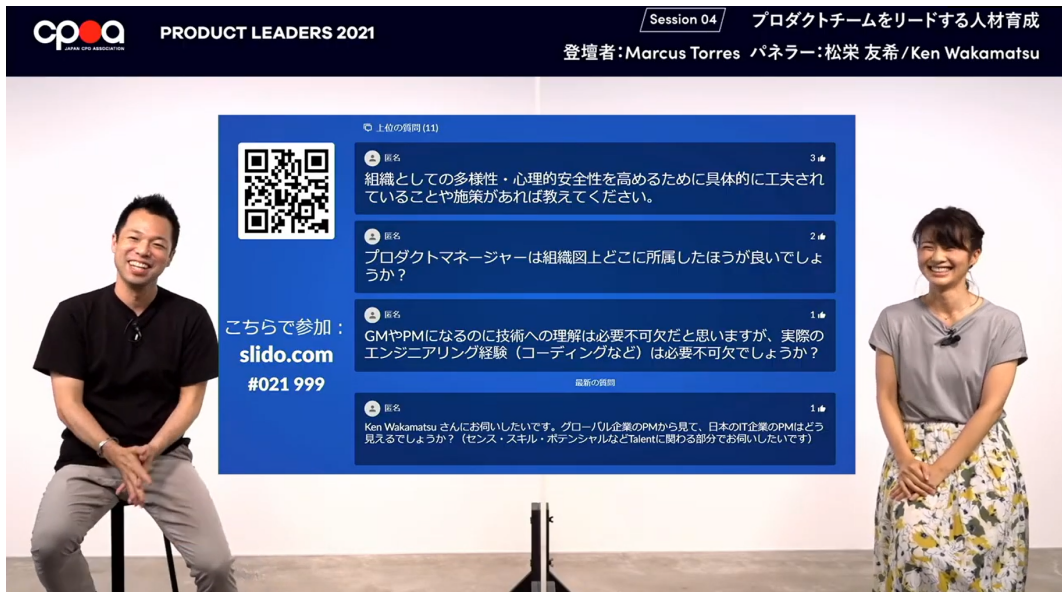


Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Marcus Torres
GM IntegrationHub & Platform
ServiceNow, Inc.

マーカス・トーレスと申します
ServiceNow で副社長兼プラットフォーム製品管理担当 GM をしています

ServiceNowのローコードプラットフォームでGeneral Managerを務めるMarcus Torres氏。プロダクトは常に進化し、そして改良していくものと信じている根っからのプロダクト好きの同氏が、プロダクトマネージャーの育成、チーム作りについてお話いただきました。



このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

PM業は女性が少なく、出産後は、難しいと感じていましたが、ご縁もありPMIに復帰しましたが、文化の違いも多く難しい毎日です。まさに心理的安全性がある状態にすることから始めるのが大変だなと感じました。

メンバーがどういったことでパフォーマンスを発揮できるかを知ること、肯定する習慣を作ること、とても素敵なお話でした。ありがとうございます。

Session 05 プロダクトを進化させるアプローチ“Outside-In”

プロダクトを進化させるアプローチ“Outside-In”

Jay Choi

全てのエクスペリエンスデータを一元管理できるプラットフォームを提供するQualtrics社で、CPOを務めるJay Choi氏。

Qualtricsがどのようにして単一のアンケート製品からエクスペリエンス・マネジメント・プラットフォームへとプロダクトを進化させてきたのか、あらゆる段階で企業の差別化と競争力の向上に役立つプロダクトの構築方法を交えてお話しします。

Qualtrics日本代表を務める熊代悟氏もゲストとしてご登場いただきます。



大津 裕史
Sansan株式会社
執行役員 / CPO

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・プロダクト開発におけるリサーチの重要性
- ・複数のユーザーセグメントに配慮した開発の方法



cpoa
Japan CPO Association
PRODUCT LEADERS 2021

Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Jay Choi
Chief Product Officer
Qualtrics International Inc

お招きいただき ありがとうございます

全てのエクスペリエンスデータを一元管理できるプラットフォームを提供するQualtrics社で、CPOを務めるJay Choi氏が、Qualtricsがどのようにして単一のアンケート製品からエクスペリエンス・

マネジメント・プラットフォームへとプロダクトを進化させてきたのか、あらゆる段階で企業の差別化と競争力の向上に役立つプロダクトの構築方法を交えてお話いただきました。



Qualtrics日本代表を務める熊代悟氏もゲストとしてご登場いただきました。

このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

リサーチの重要性について、理解が深まりました。

非常に示唆に富むお話でした どうもありがとうございました！

Session 06 新規開発とプロダクトマーケットフィット

新規開発とプロダクトマーケットフィット

※ Geoff Baum

Adobe社の新規事業のリーダーを経て、Acceldata社でマーケティングを統括するGeoff Baum氏。Photoshop Expressのプロダクトマーケットフィットや立ち上げの際の指標、また創業者やPdMがやりがちな間違いについて触れながら、日本のスタートアップに向けたアドバイスをいただきます。



宮田 善孝
freee株式会社
VP of Product Management

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・プロダクトマーケットフィット
- ・海外のスタートアップの考え方



PRODUCT LEADERS 2021

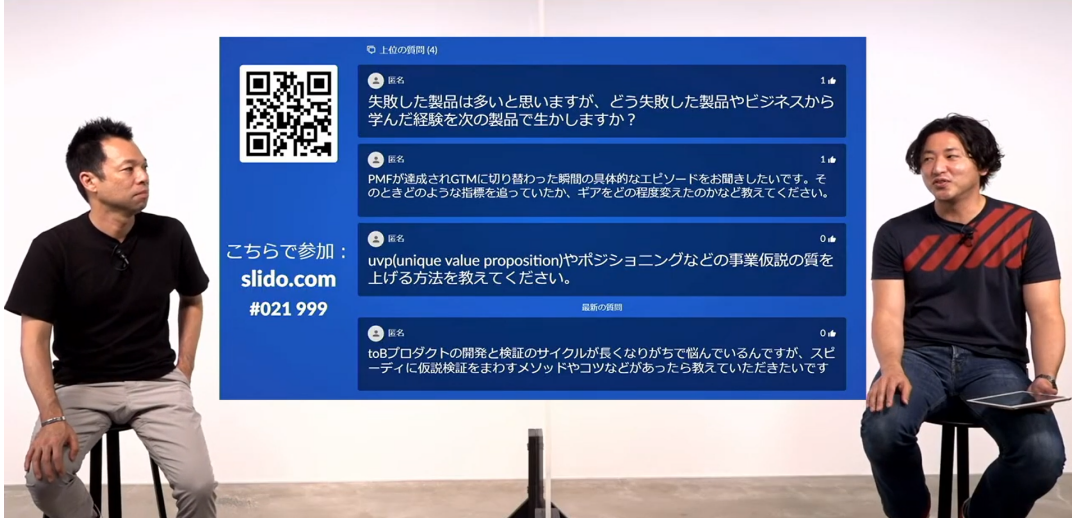


Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Geoff Baum
VP of Marketing
Acceldata, Inc.

ジェオフ・バウムと申します
Acceldata という米国のスタートアップで マーケティングの責任者をしています

Acceldata社でマーケティングを統括するGeoff Baum氏が、Photoshop Expressのプロダクトマーケットフィットや立ち上げの際の指標、また創業者やPdMがやりがちな間違いについて触れながら、日本のスタートアップに向けたアドバイスをいただきました。



このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

自分が正しいと思うことに囚われすぎると失敗する、というのはその通りと思いました。

常にカスタマーファーストでないといけないことを再認識できました。ありがとうございます！

Session 07 プロダクト戦略におけるストラテジー

プロダクト戦略におけるストラテジー

● Divya Ashok

Salesforce社のPdMからVP of Strategyに転向したDivya Ashok氏。所属するStrategy&Innovationのミッションを皮切りに、プロダクトを自社で作るべきか、買収するべきかをどのように判断しているのかなど、同社のM&Aに対する考え方を紹介します。また、買収後のプロダクトチームの役割、働く環境と女性のEqualityについてお話しします。



古野 了大
株式会社ビズリーチ
執行役員

Ken Wakamatsu
株式会社metroly CEO / CPO
Sansan 顧問

このセッションのテーマ

- ・ストラテジーとイノベーションの重要性
- ・M&A後に大切なこと

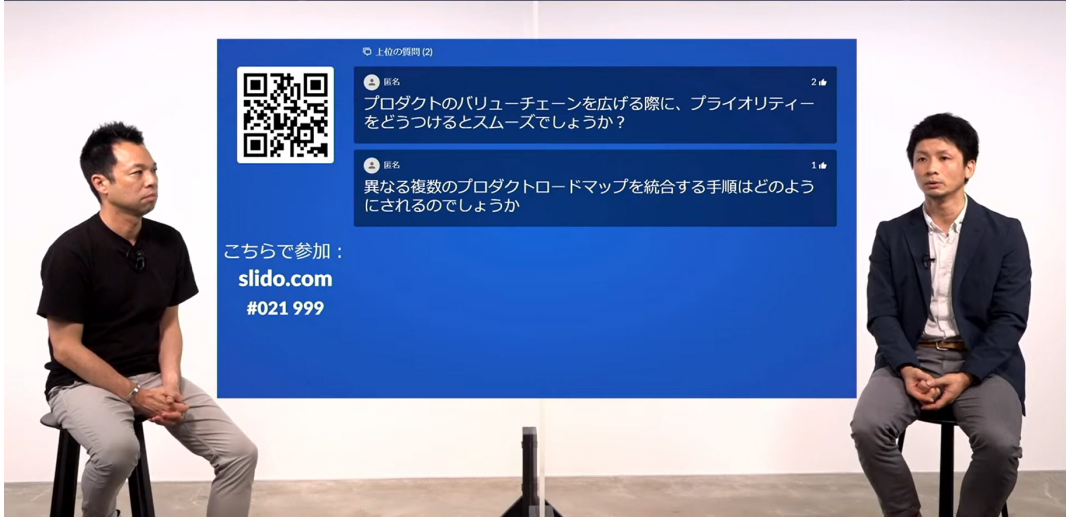


Ken Wakamatsu
Representative Director
Japan CPO Association

Divya Ashok
Vice President Strategy and Innovation at Salesforce
salesforce.com, Inc.

私は Salesforce に12年ほど在籍していますが
それ以前はフィンテック業界に身を置いていました

Salesforce社のPdMからVP of Strategyに転向したDivya Ashok氏が、プロダクトを自社で作るべきか、買収するべきかをどのように判断しているのかなど、同社のM&Aに対する考え方や、買収後のプロダクトチームの役割、働く環境と女性のEqualityについてお話しいただきました。

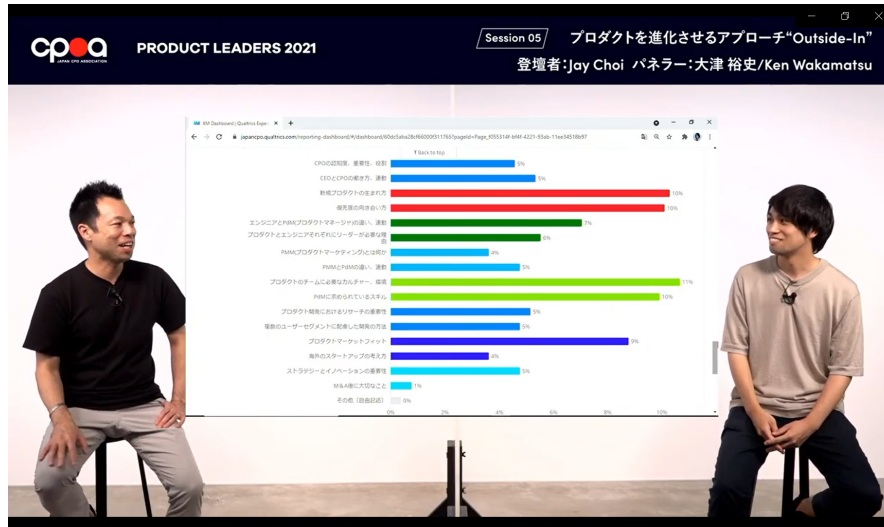


このセッションで頂いた感想(一部抜粋)

ダイバーシティ・インクルージョンの文脈で、確かに誰が言ったかによって受け止め方が違うというのが実際ありますでしょうし、自身も振り返った時に、コトで受け止めていないケースがあったので、考え方やプロセスを見直す機会になりました。

ダイバーシティとインクルージョンの違いについて、ダンスパーティーの例えが分かりやすく、理解できました。

今回のイベントの振り返り

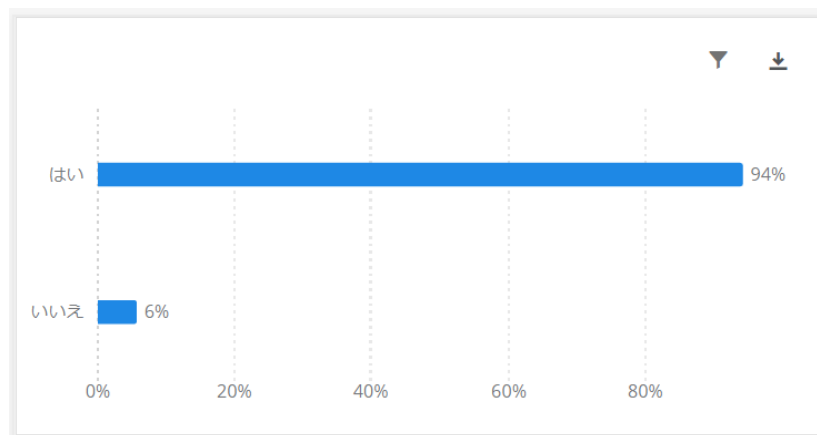


今回のイベントでは、Opening後・各Session後・Closing後にアンケートを実施しました。

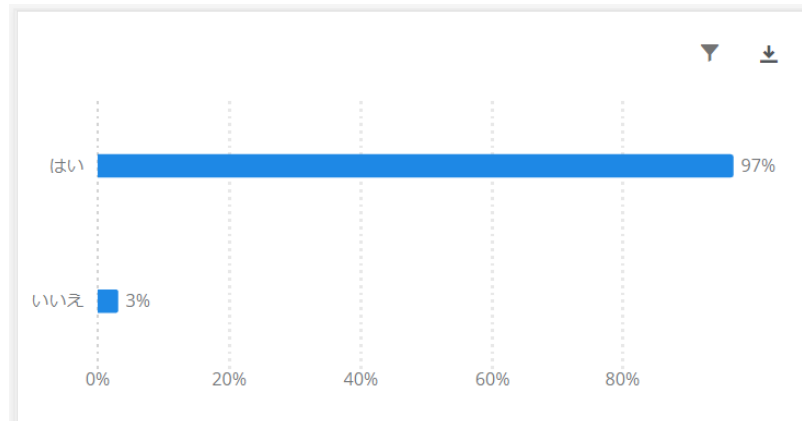
Opening後のアンケートでは、皆さまから「今回のイベントでの期待」を聞き、各セッションごとに期待に答えられたのかを振り返っていきました。

また、SNSではハッシュタグ「#japanpcpo」をつけて多くの方がコメントをくれました。皆さまのTwitterのつぶやきは[こちら](#)をご覧ください。

Q. このテーマについて期待通りの内容でしたか？（全セッションの合計）

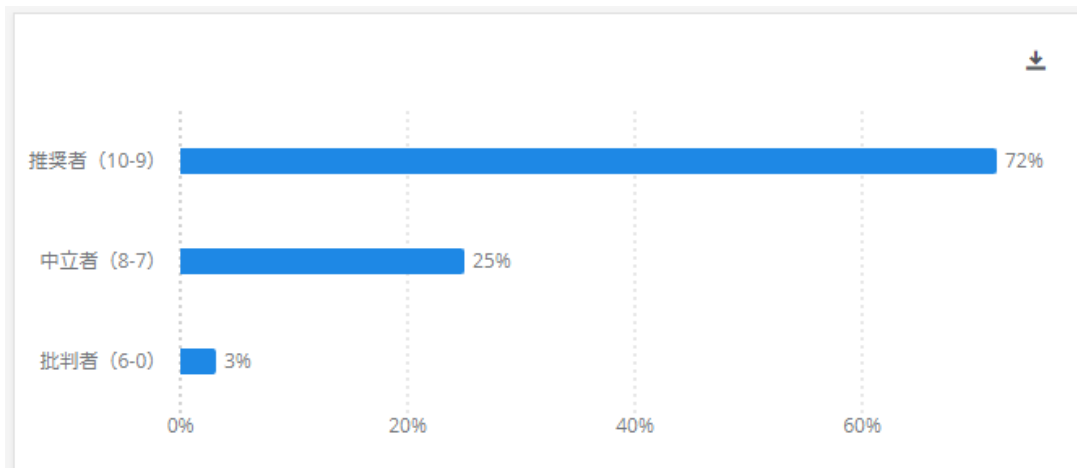


Q. このセッションでお伝えした内容は、わかりやすかったですか？（全セッションの合計）

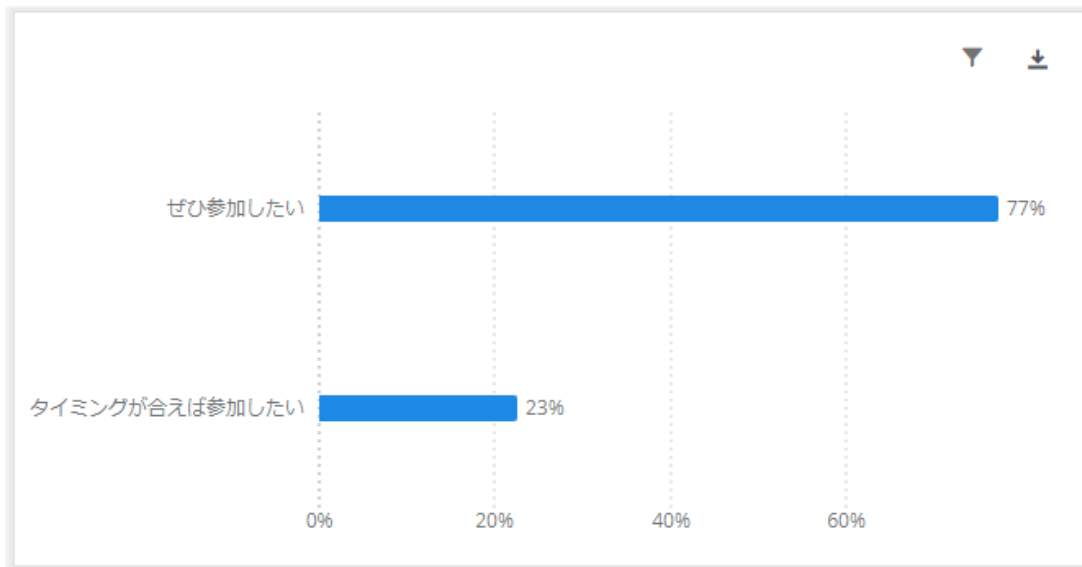


各セッションごとに用意した期待に対し、「期待通りの内容だった」と答えた方が94%、「セッションの内容はわかりやすかった」と答えた方は97%と、満足度の高いイベントとなりました。

Q. あなたはPRODUCT LEADERS 2021を同僚や友人に勧めたいと思いますか？



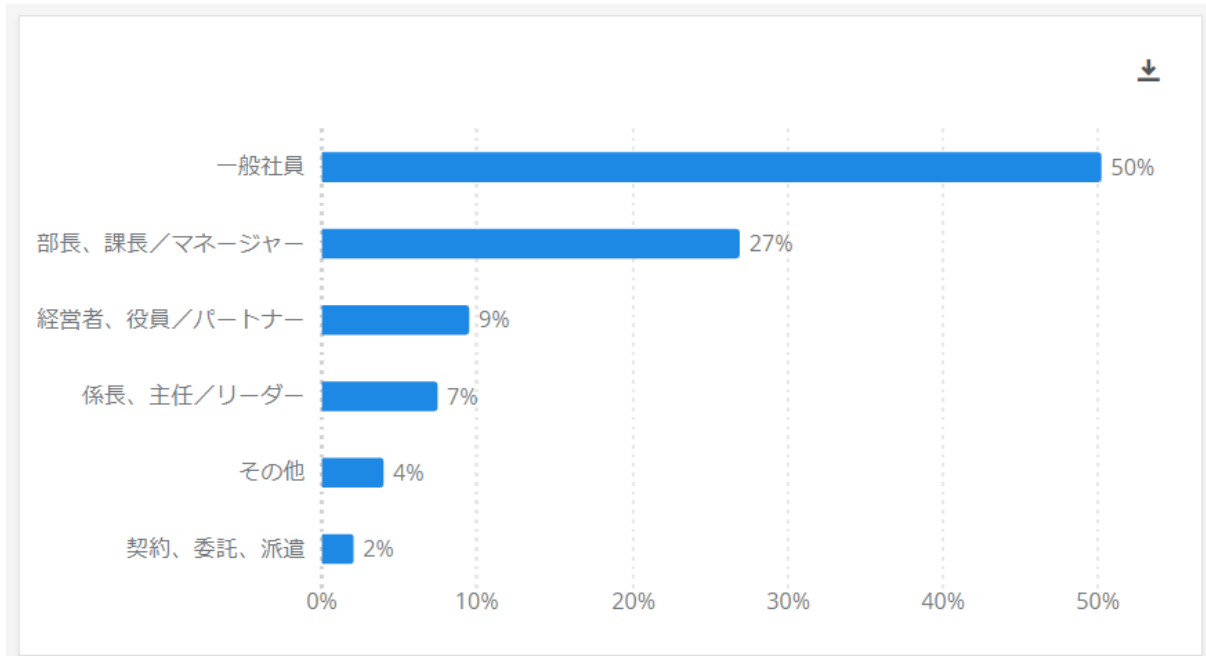
Q. 今後もCPO協会主催のイベントに、参加したいと思いますか？



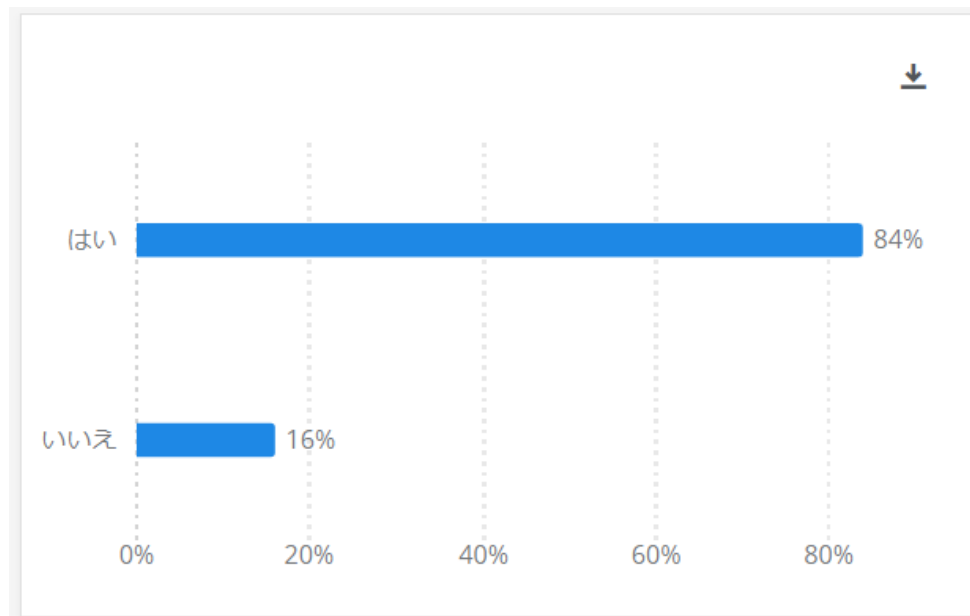
Closing後のアンケートでは、アンケートに答えてくれた方全員が、今後もCPO協会のイベントに「ぜひ参加したい」「タイミングが合えば参加したい」と回答していただき、次回に向けてとても励みになる結果になりました。

当日の参加者情報

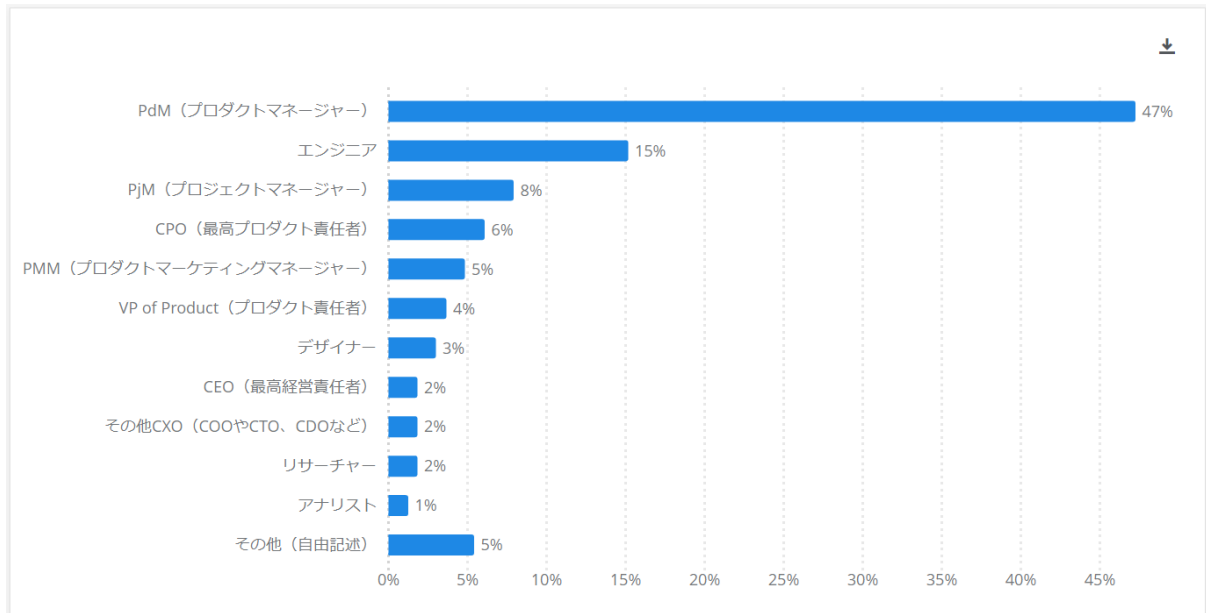
Q. あなたの役職を教えてください。



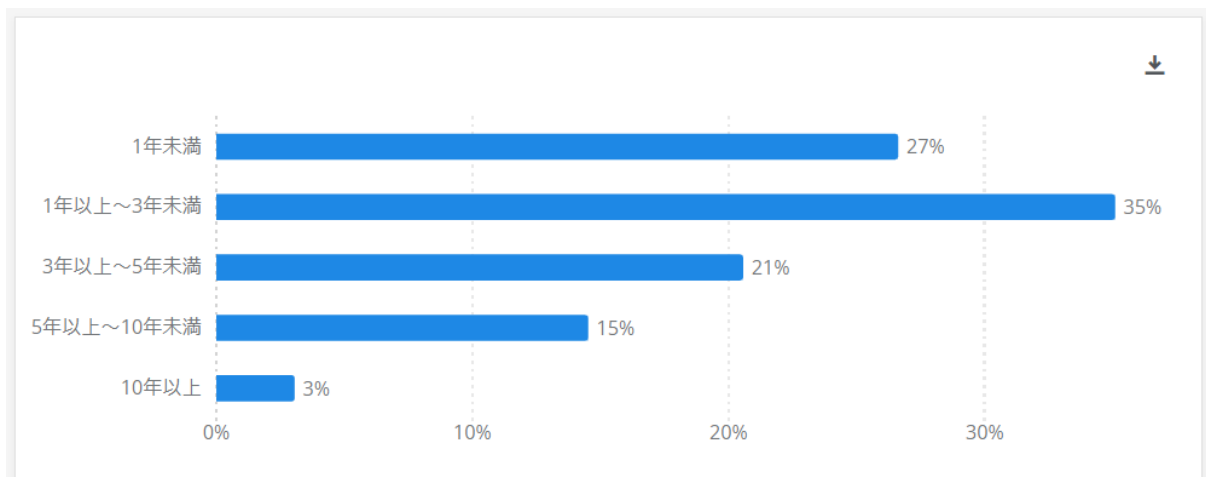
Q. あなたは現在、プロダクト開発に携わる仕事をしていますか？



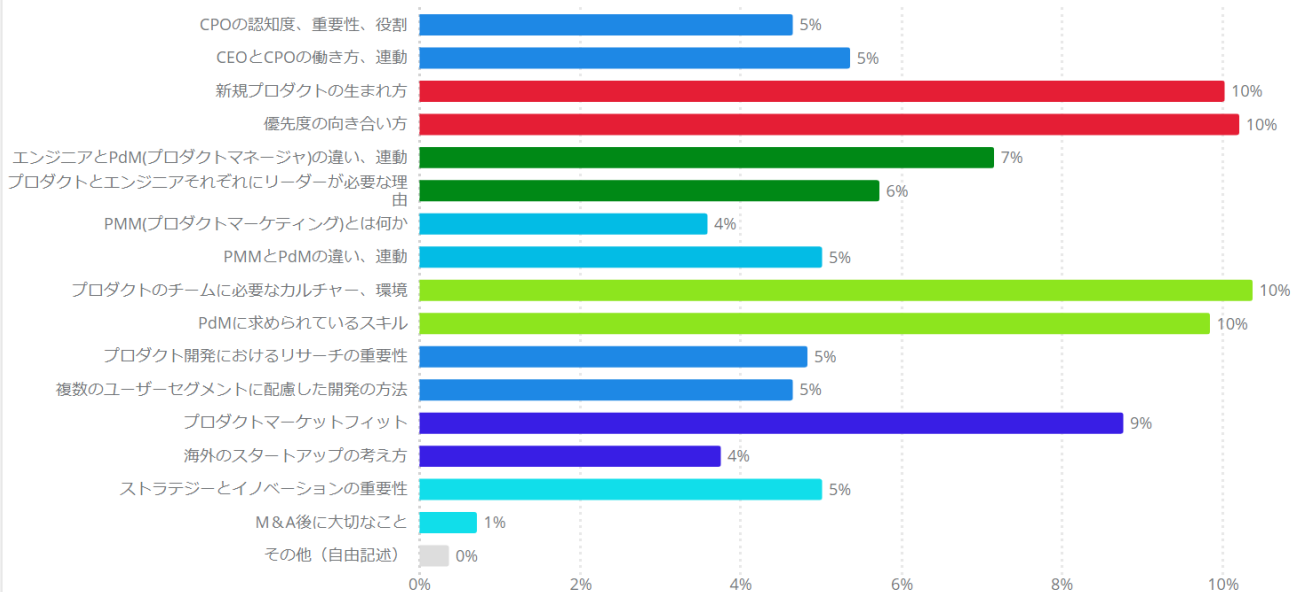
Q. あなたの現在の役割として、当てはまるものを教えてください。

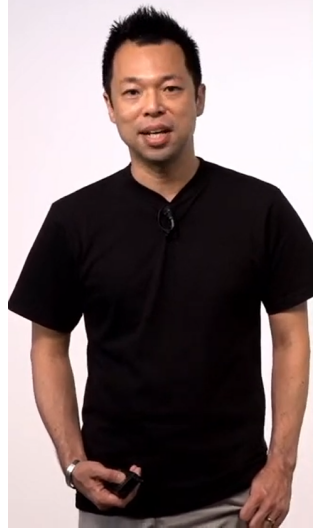


Q. 現在の役割に携わっている期間を教えてください。



Q. 本日のイベントであなたが期待していることや、興味があることはなんですか？





日本CPO協会と一緒にイベントを企画しませんか？



12月の次回イベントに向けて、クラウドファンディングを募集します →



イベントの中で、次回2021年12月のイベント開催の告知と、次回イベントに向けてクラウドファンディングのご案内を行いました。



PRODUCT LEADERS

日本から世界に通用するプロダクトを



¥ 応援購入総額	1,290,000円
	目標金額 5,000,000円
	25%
👤 サポーター	84人
🕒 残り	49日

応援購入する



日本CPO協会と一緒にイベントを企画しませんか？ -PRODUCT LEADERS

イベント # プロダクト # WEBサービス

第2回イベントを共に作り上げてくれる応援者、協力者を募集します。ぜひ、少しでも興味のある方、理念に共感いただける方は応援をよろしくお願いいたします！

※本イベントのアーカイブ動画は、クラウドファンディングの特典としてご用意しております。

URL: <https://www.makuake.com/project/japancpo/>